



マノ ポ

インファンテ ジョーダン レイ オリネス
INFANTE JORDAN REY ORINES

フィリピンでは、学校や仕事から帰ってくると、年長者の手に額を当てて「マノ ポ」と言い、尊敬の意を表す習慣があります。これは家族に対する価値観の表れだと考えられていますが、私はそれ以上に深いものがあると考えています。人々の手には、物語があるはずです。それは子供の頃、家族から観察して始めました。

母の手のひらは、長年の苦勞のせいで、ざらざらになりましたが、いつも優しく暖かいです。母になぜ手が荒れているのかを尋ねると、私が指から滑って迷子にならないようにするためだと言われました。本当にその通りで、母が私を生き方に案内してくれて、その手がかかったら、今のところにいません。母は自分の手を醜いと思っけていても、私はそのままの手が美しいと思います。それは、無私の精神と家族への愛の証であります。

父の手は、海外で長年仕事をしていたため、肌が日焼けしていました。子供の頃は一緒にいる時間が少なかったですが、家族に安定した生活をさせてくれました。父が過酷な労働環境でも文句を言わずに働きました。私が大学を卒業するとき、父は仕事を辞めました。父は私たち子供に何も要求せず、ただ子供が大学を卒業するのを喜んでいました。父の手は、長年の労働の跡や家族への深い愛情が刻まれています。

姉の手はユニークです。生まれつき左利きでしたが、若い頃、先生から「字が汚い」と言わ

れたそうです。それで、姉は無理をして右手を使うようにしました。それでも、姉は毎日練習を重ねて、左手と同じように右手でも書けるようになりました。姉の手は、決意と努力が実を結んだ証です。

日本に来てから、私の手にも物語があります。私は現在、ガス配管工として2年目を迎えています。この仕事は、普段は目に見えるところにありませんが、日本のすべての家屋に快適さと必要性をもたらしてくれるため、私にとって特別な意味を持ちます。仕事に慣れるまで時間がかかりましたが、先生や先輩の助けを借りて順応し、規律と強い仕事への価値観を学ぶことができました。地下で宝を探すように素早く掘ることや、姉のように左手が疲れたら右手を使うことも覚えました。

仕事柄、私の手には負担がかかっています。手のひらはざらざらで、指は切り傷や火傷で傷だらけです。しかし、この手を見ると、両親が私のために払った犠牲や、姉が示した決意、そして私が今日まで努力してきたことを思い出します。それは努力の力、そして決して諦めないことの重要性を示す証です。そして、この旅を続けていくうちに、私の手は時間とともに強くなっていくと思います。そして、フィリピンに帰ってきたときには、帰ったときと同じように敬意を払いながら、両親の手に額を置いて「マノ ポ」と言います。

受賞の喜び



国 籍 フィリピン
職 種 配管
実習実施者 中井エナジーテック株式会社
監理団体 協同組合エム・ビー・エイ産業振興

インファンテ ジョーダン レイ オリネス

この度は最優秀賞を頂き誠にありがとうございました。

最優秀賞の知らせに深く感動しました。母に受賞の電話をすると、最初に書いた時と同じように再度読んでほしいと言われました。数ヶ月前に作文が完成し、母に初めて読み聞かせた際、私たちは共に涙を流しました。この思い出を一生大切にします。

手は美しく、物を作るだけでなく、文字を通じて感情を伝える力があります。JITCOのおかげで、このコンクールを通じて実習生同士のつながりが生まれたと思います。皆さんの作文を読むこともとても楽しみにしています。

日本の皆様へ、心より感謝を申し上げます。

指導員のこたば

ジョーダンさん、この度の最優秀賞受賞本当におめでとうございます。

2022年5月に来日したジョーダンさん、最初の1か月は東京にて日本語の勉強をし、当社に入社したのは6月でした。当初、はにかみながらも皆になじもうと必死に努力する姿が懐かしく思います。仕事や会話がうまくいかない時、黙り込む姿も度々ありましたが、現場に向かう車での移動中、日本の看板を見て『あれは何で読みますか?』等、次第に日本語でのコミュニケーションが増えていき、日本語が目まぐるしく上達していきました。

日本での技能実習で学んだ知識と経験が、今後の人生において少しでも活かして活躍されることを心から祈っております。

中井エナジーテック株式会社 技能実習責任者 井上 昌昭